

## 光プロジェクト 令和6年度 「教育学部系進学研究会」(茨城大学との連携)

### ○ 実施日時

令和6年12月14日(土) 13時00分～15時00分

### ○ 実施場所

下妻第一高校 1年1組・2組教室 (本館4階)

### ○ 対象生徒

本校生徒 教育学部系進学希望者 1年生29名, 2年生3名 計32名

### ○ 講師

茨城大学 名誉教授・特任教授・特命研究員(全学教職センター)

小川 哲哉 先生

茨城大学全学教職センターの小川 哲哉 名誉教授をお招きしての「教育学部系進学研究会」ですが、今年度も対面形式で実施しました。参加生徒32名がそれぞれが電子端末を持参して講座に参加するという「アクティブ・ラーニング」形式での実践がメインです。

まずは小川先生の講話を通して大学における教育学のあり方を学び、その後グループ別に分かれ、プレゼンテーションソフトを利用して、グループごとに協働してスライドを作成し、発表するという過程に取り組みました。

そして、各班がそれぞれプレゼンテーションを行いました。短時間ながら工夫を凝らしたスライドとともに、役割を分担しながら進行します。

最後には会の締めくくりとして、小川先生から指導講評をいただきました。

今年度は、教員採用試験の日程との兼ね合いなどがあり、本校卒業生に参加していただくことはできませんでしたが、小川先生のパワフルなお導きのもと、活気ある講座をつくりあげることができました。この日参加した生徒たちは、限られた時間ながらミッション達成への手応えを感じることができたのではないのでしょうか。

時間的・環境的な制約の中、ご指導をいただいた小川先生の丁寧で的確なお導きに対し、心から感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

### <アンケート結果から>

設問1 この事業に参加した理由は何ですか。

- ・ 将来なりたいものがまだ明確に決まっていないため、教育とはどのようなことなのかを知りたいと思ったから
- ・ 今後の自分の進路などを考える上で教育に関して興味があったので、自分の見聞を深めるという意味でも話を聞きたいと思ったから。

- 教育学部進学に興味があり、それに対する研究会に行ってみたいと思ったから。
- 将来、教諭になりたいと思うから。
- 教育学部も進路の1つとして視野に入れているから。
- 将来、教育系に進むという選択肢があり、迷っていたから。
- 教育学部について知るため。
- 進路の一つとして考えていたので、どのような感じが雰囲気を知りたかったので、参加してみました。教育の仕事に興味があり、教師はどんな仕事をするのか、何が必要なのか知りたかったから。

## 設問2 今回の事業に対する感想や、講師の先生へのメッセージを記述してください。

- デジタルを利用することによってあらゆる手間が省け、効率の良い授業を行えていることがわかった。一方で教師とは授業を行うだけでなく、いじめや不登校などの問題にも立ち会い、解決に導く力も必要だと感じた。したがってこの先教育というものはデジタルの知識を上手く活用し、1人の人として生徒とコミュニケーションをとっていくことが大切だと学びました。
- もし僕らが将来教師となったら、ICTの活用はとても重要な要素となるだろうから、ICTのメリット、デメリットや活用する注意事項などを知ることが出来た。
- 初めて関わる人と色々な意見交換をしてグループワーク後の発表などもどの班もそれぞれ違う意見を述べていて聞いていてほんとに楽しかった。また、このような機会があるなら参加してより興味を深めていきたいです。
- 教育関係というと、誰かに教えたりするイメージがありましたが、それだけでなく人との交流を通して共通のものを作ったりして有意義な時間を過ごせたと思います。
- ICTを活用することで、生徒は理解しやすくなり、教員は働きやすくなり、今後も大いに活用していくべきだと思います。
- 教師になるためには知識だけではなく、教える力や現在の教育の課題を理解することも必要だとわかった。
- ICTの活用はこの先必須なので、深く学べてとても良い機会になった。
- 先生のお話はもちろん、自分達が考えたことに対する講評がとても興味深く、ぜひこれからも教わりたいと思った。
- 学校教育には何が重要かとか、心理学と教育の関わりだとか、最初のスライドの話は、聞いていておもしろかったです。もっと先生の話を知りたいかったです。
- 教育学部について深く学ぶと思っていたが、教員になるために必要な思考力や協働性を鍛えることが目的と考える講義でとても楽しかった。先生の講義の雰囲気から大学の講義を想像できて良い経験となった。
- とても面白く、受け身じゃなくて自分で作り上げる授業なので時間があっという間にすぎました。ありがとうございました。
- 教育についてよく考えることができる講義だった
- スライドで発表することになるとは思っていなかったので驚いたけれど、いろいろな人の発表の仕方を見ることができて良かったです。

- どのグループもそれぞれ良さが出てるスライドで、すごいと思った。ICTの活用についてより知ることができ、たくさんのことを学べた。
- ICT機器を教育に活用するメリットやデメリットを自分たちで考え、プレゼンテーションするということを通して、今までメリットしか考えていなかったけど、落とし穴があることなどを知れてよかったです！また、発表が上手い人を沢山見れたので、とても参考になりました。
- なかなか、普段の学校とは違った感じの講習になったので、とても面白かったです。また、どのような雰囲気かも知ることができたので、参考材料にもなりました。

